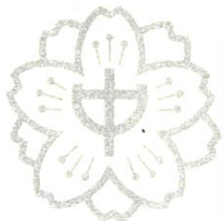


令和2年度

紀の川市立荒川中学校 スクールプラン



校訓
規律
勤労
礼儀

【学校目標】

- ・一人一人を大切にし、生徒の自己有用感を高める学校
- ・知、徳、体の基礎基本の力を確実につけ、生徒が主体的な学びをする学校
- ・地域に根ざし、開かれた学校

和歌山県、紀の川市学校教育指導方針
保護者や地域の願い
生徒や地域の実態

【目指す生徒像】

- ・自主的、主体的に活動できる生徒
- ・互いに認め合い、協力出来る生徒
- ・心身ともにたくましい生徒

スローガン
全力疾走

今年度重点目標 ①健やかな心身の育成 ②確かな学力の向上 ③豊かな心と協力出来る集団の育成 ④地域に信頼され、地域を担う生徒の育成

具体的な取り組み

①健やかな心身の育成

1. 基本的生活習慣の確立
 - ・挨拶、マナーや学校での係活動や清掃活動の徹底
 - ・目標、意識付けの掲示物や励まし面接
 - ・生活ノートによる指導
2. 体力の向上
 - ・体育科の授業充実
 - ・部活動の充実
 - ・健康教育、食育の充実
 - ・給食指導
3. 安全安心な学校生活
 - ・登下校の安全指導の推進（月2回）
 - ・いじめ防止の取り組み
 - ・PC、インターネット、SNSトラブル未然防止

- ☆あいさつ→100%
- ☆学校が楽しい→90%以上
- ☆部活動熱心→90%以上

②確かな学力の向上（荒中スタイル）

1. 基礎基本の定着
 - ・授業スタイルの統一
 - ・朝学習、放課後学習の実施
 - ・家庭学習の習慣化 ノートづくり
2. 学習態度、習慣の確立
 - ・思考力（粘り強く考える）の育成
 - ・判断力（話を聞き、再考する）の育成
 - ・表現力（考え、まとめて発表する）の育成
3. 学習形態の工夫
 - ・TT授業・習熟度別授業
 - ・「楽しい、わかる、できる」授業
 - ・授業ふりかえりの実施 理解を深める
4. 教室環境整備と図書館の利用
 - ・教室掲示物
 - ・特別教室の積極的利用
 - ・各教科図書館の利用推進

- ☆授業がわかりやすい→90%以上
- ☆質問がしやすい→80%以上
- ☆家庭学習の習慣化→70%以上

③豊かな心と協力出来る集団の育成

- （生徒指導、人権教育、道徳教育、特別支援教育、キャリア教育の充実）
1. 道徳教育の充実
 - ・授業力の向上 研修体制の充実
 - ・道徳ファイル、ノートの活用
 - ・評価
 2. キャリア教育の充実
 - ・職業調べ（1年）
 - ・職場体験学習の充実（2年）
 - ・自分の進路を考える（3年）
 3. 生徒会活動の充実
 - ・生徒主体の学校行事の運営、実施
 - ・定例会の実施
 - ・ボランティア活動の推進

- ☆人権、ルール学ぶ→90%以上
- ☆ほめられてうれしい→80%以上
- ☆いじめのない学級、学校→100%

④地域に信頼され、地域を担う生徒の育成

1. 学校行事、学校開放
 - ・親子運動会、校内音楽祭
 - ・防災訓練（地域住民参加）
 - ・開放月間を中心とした積極的開放
2. 学校便り、学年便り、HP、ブログによる情報発信
3. 学校運営協議会の充実
 - ・定例会
 - ・地域共育コミュニティとの連携
4. 校区内小学校との連携
 - ・授業参観、交流（年3回）
 - ・英語科授業公開
 - ・登下校の見守り

- ☆保護者、地域の願い→80%
- ☆丁寧に対応→90%
- ☆行事に参加しやすい→90%以上

PDCAサイクルの推進

【荒川中学校 全職員】

- ◎優しさと厳しさをもって生徒に接し、指導力の向上に努める
- ◎情報共有を行い、協体制度を築き、最大限の指導を行う
- ◎課題について意識し、向上心をもって、常に最善を尽くす
- ☆研究熱心→90%以上
- ☆組織的に取り組む→90%
- ☆新しい取り組み→80%